

福祉健康委員会 活動総括(令和6年11月～令和7年11月)

今期委員会の概要

- ◆ 委員会を計10回開催
- ◆ 議案審査のほか、市民と議会のわがまちトークや政策提言を実施
- ◆ 先進地・市内の調査視察を実施

【議案の審査実績】

- ◆ 委員会
 - ・ 計4議案の質疑、討論、採決
 - ・ 請願1件の意見交換で討論、採決
- ◆ 予算決算委員会福祉健康分科会として計23議案の質疑等

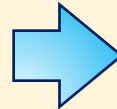
【委員名簿】

委員長	田 畑 篤 子	新政クラブ議員団
副委員長	小 杉 悦 子	日本共産党議員団
委 員	杉 島 久 敏	公明党議員団
委 員	廣 瀬 昇	超党・市民ファースト議員団
委 員	眞 下 弘 明	新政クラブ議員団
委 員	南 正 弘	自民党鶴政クラブ議員団

今期の重点項目

下記事項に関する調査・研究

- ① 将来にわたり安心して医療・介護が受けられる体制づくり
- ② 高齢者や障害のある人とその家族が安心して生活することができる環境



重点項目を踏まえた対応

先進地視察、市内公的4病院への現地視察、勉強会などを実施。
重点項目②については、「市民と議会のわがまちトーク」で出された意見や先進地視察も踏まえて議論を重ね、政策提言として取りまとめて市長に提出。

今期の主な取組

先進地視察

テーマ

病院機能の再編について
重層的支援体制整備事業について

- ◆ 5月7日(水) 滋賀県長浜市
- ◆ 5月8日(木) 愛知県春日井市
- ◆ 5月9日(金) 東京都大田区
- ◆ 8月1日(金) 京都府京都市
- ◆ 11月12日(水) 大阪府泉大津市
- ◆ 11月12日(水) 奈良県大和郡山市

市内現地視察

テーマ

病院の現状と課題について

- ◆ 4月28日(月) 舞鶴市民病院
- ◆ 5月22日(木) 舞鶴医療センター
- ◆ 5月23日(金) 舞鶴共済病院
- ◆ 5月26日(金) 舞鶴赤十字病院

勉強会

- ◆ 10月8日(水)

地域医療課

- ・ 本市の病院再編について



市民と議会のわがまちトーク

- ◆ 令和7年4月27日(日)10時から

◆ テーマ

高齢者や障害者を支える人への支援について
～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために～

◆ 参加者

福祉事業所等の職員の方、介護社の会に入っておられる方
福祉施設などの家族の会に入っておられる方
介護を経験されている方
障害のある方と生活をされている方、公募市民 等

福祉健康委員会 活動総括(令和6年11月～令和7年11月)

政策提言に向けた取組

- 市民と議会のわがまちトークにて、「高齢者や障害者を支える人への支援」をするための方策について、市民と意見交換を実施
- 滋賀県長浜市、大阪府泉大津市の病院機能の再編に関する先進的な取組を調査
- 愛知県春日井市、東京都大田区、京都市、奈良県大和郡山市の家族介護者への支援に関する先進的な取組を調査。
- 市内公的4病院の市内現地視察を実施。各病院の院長・事務部長・看護部長から病院の現状と課題について説明を受け、現状把握を行う。
- 地域医療課より、舞鶴市医療機能最適化検討会議の内容を踏まえた本市の病院再編について説明を受け、現状把握するため、勉強会を開催。



政策提言

委員会の調査研究を効果的に実施するため、重点事項を定め、その事項に係る先進地や現地調査、市民意見の聴取等を踏まえて、課題の抽出と、その解決のための議論を重ね、取りまとめた内容を政策提言書として11月4日(火)に市長に提出した。

提言「ケアラー支援条例」制定の提案

【提言内容】

令和7年度の重層的支援体制整備事業の本格稼働に際して、家族による介護負担の大きさに着目し、介護を担う家族を含めたすべての「ケアラー」が自立し、健康で文化的な生活を営めるよう、周囲で支える社会への転換が不可欠である。この「誰ひとり取り残さない市政運営」実現のため、ケアラー支援の条例制定に向けた検討を開始されたい。

